

第 1 6 5 号
令和 3 年 10 月 1 日
発行

働く願いを みんなのものに



社会福祉法人 いなりやま福祉会
〒387-0021 千曲市稲荷山 2046-1
TEL : 026-272-6645 FAX : 026-272-6646
E-mail:mantennohoshikirakira@ybb.ne.jp
<https://inafuku4.jimdofree.com/>
発行人 安藤 正幸

車両寄贈に感謝！！

🚐 ハイエースリフト付き車両 1 台 & ハイエースバン車両 1 台を寄贈していただきました 🚐

現在いなりやま福祉会の事業所を利用していただいている方は 88 名います。その内、送迎利用者は 29 名おり、12 台の車が朝夕の送迎にフル稼働しています。そして、車いす利用の方も 16 名おり、リフト付きの車は必要不可欠です。また車両は送迎以外にも多種多様な作業や活動に対応し、材料の搬出搬入、資源回収や施設外就労そして余暇活動や社会参加活動になくてはならない必需品です。

いなりやま福祉会の車両の多くが 15 年以上経過、10 万 km 以上走行しているため老朽化も進み年々故障も多くなってきています。

ありがたいことに今回 2 件のご寄附をいただき 2 台の車両を入れ替えることができました。



■ハイエースリフト付きタイプ
安藤國勝様（理事長兄） 寄贈

みなさまのご支援あってのいなりやま福祉会です。

日々感謝の気持ちを忘れずに、大切に使用させていただきます！

リフトの使い方を講習中！



■ハイエースバンタイプ（荷物もたっぷり運べます！）
いなりやま福祉会家族会様 寄贈

🚐 28 年間の思い出をありがとう 🚐



1993 年に「24 時間テレビ」チャリティー委員会から贈呈していただき 28 年。大切に乗りながらもさすがに最近故障も多くなってきました。先日不調がみられ修理依頼をしたところ部品の生産が中止されているため対応ができず、残念ながら廃車を申請させていただきました。9 月 17 日（金）に申請書を、(株)テレビ信州事業局シニア・マネージャー菅原則孝氏にお届けし、28 年間の思い出や感謝の気持ちを伝えてきました。

「24 時間号」は、28 年間、快調に走ってくれました。送迎、納品と旧いなりやま共同作業所時代から大活躍してくれました。

バス旅行で県外にも何度も行きましたね。

28 年間大勢の皆さんを運んでくれました。

エアコンがついてない車は今時珍しいですね。

（理事長 安藤正幸）



いなりやま共同作業所のみんで作成した「ありがとうメッセージ」を添えて (株)テレビ信州へ廃車申請書を届けてきました



🍠 収穫祭「はなたばレストラン」開業！！ 🍠

「はなたば」では、市民農園をお借りして畑作業を行なっています。お休みにも畑作業に精を出し、7月にはじゃがいもがたくさん収穫でき、その豊作を祝って、初めての「はなたばレストラン」を開業しました。

コロナ禍でイベントがなくなり、ご家族との交流の機会も減っているので、今回は家族の皆さんにも招待状を手作りしてお渡ししました。利用者さんや職員も収穫祭ができる・みんなが集まれる、『楽しい会にしたいね』と気持ちが盛り上がり一丸となって準備に励みました。

当日壁にはぬり絵やちぎり絵、天井にはぬり絵の旗、窓には折り紙のリング、テーブルにはかわいい置物と花、まるで「はなたば」が美術館のように素敵な作品で飾られました。

肝心のメニューはというと、はなたば畑産じゃがいもいっぱいカレー・ヘルシーサラダ・いちごのフルーチェでした。もちろん舌も喉もとろけるおいしさに皆さん大満足でしたよ。

次回の「はなたばレストラン」乞うご期待♥

はなたば畑

(支援員 内村真理)



【利用者さんの感想】

「家族と一緒にカレーを食べられてとても嬉しかったです」(青木伸子)

「はなたば畑のじゃがいもがおいしかった！また食べたい！」(朝比奈都亜)

【ご家族の感想】

「このコロナの中で今までにない新しい企画、とてもよかったです。

収穫の喜びを皆で味わうことができ幸せな時間でした」(細尾(母))

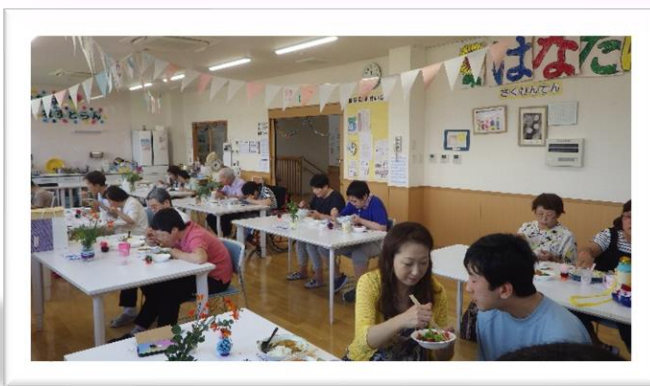
「はなたばレストランってネーミングが素敵。

はなたば畑の野菜で作ったカレーは格別でした。またやってねー！！」(古川(母))

【職員の感想】

「はなたばの仲間が大切に育てた野菜がたくさん入ったカレーをみんなが『おいしい！』と食べている姿がとても印象的でした。一緒にカレーを食べることができてよかったです。」

(管理栄養士 池田真由美)



ご参加、ご協力いただいた方々、ありがとうございました。

たは
な

🦋 初挑戦！とうもろこし販売 🦋

「満天の星」では8/11～9/8の間に計5回にわたり、「株式会社I.D.D WORKS」様ご協力のもと、かいぶつ農園で生産されたとうもろこしを販売させていただきました。品種は菅平産「プレミアム味来（みらい）」で、生で食べてもおいしく、果実に匹敵する甘みが特徴です。

皆様から沢山のご注文を頂き、たった販売5回でしたが予約だけでも1000本以上を販売することができました。お買い上げいただいた皆様ありがとうございました。

来年は「満天の星の更なる挑戦」として種植えから参加できるように交渉中です。

来年の販売もお楽しみに～🦋
(支援員 神山佳大)



販売担当は営業活動や配達も大活躍！

🦋 Let's リハビリ 🦋

「はなたば」では、リハビリをより充実させるため、日々励んでいます。一人ひとりの身体の様子に合わせた運動や活動の内容を作り一緒に行なっています。月に一度は活動室にたくさんマットを敷いて、利用者さんも職員も一緒にストレッチをしてリフレッシュ！これからも楽しんで身体を動かせるようなりハビリを提供していきたいと思ひます。

(作業療法士 宮原千尋)

『これからも新しいことに挑戦していきます！』



『身体を動かすって楽しいね♪』

🏠 グループホームにて暑気払い 🗣️

例年は合同で暑気払いを行なっていますがコロナ禍のため、8/6(金)・7

(土)・8(日)の3日に分け、各グループホームにて恒例の暑気払いを行いました。お寿司やお弁当をテイクアウトして、理事長に一品料理を作ってもらい、一緒に楽しいお酒が飲めて皆さん大満足でした。(管理者 青木恵美)

📺 休日のお楽しみ～コロナ禍でもやれること～ 📺

コロナ禍で多くの行事が中止となり、休日の楽しみが激減したため、「いなりやま共同作業所」では7月より月一度希望者を募り休日に開所日を設けています。

日常より少人数なのでゆったり気分で午前中に作業を行い、お昼はちょっとした外食気分好きなお弁当を食べたり、みんなでカレー等を作って食べたりしています。今後は利用者さんの希望を聞きながら楽しい活動をしたいと思ひます。(支援員 宮澤礼)

🌐 第10回いな福まつり ～みんなのために みらいのために わたしたちにできること～ 🗣️

例年「いな福まつり」は、地域の皆様にもご参加いただいで盛大に行っていますが、コロナ禍ということもあり、出来ることをやろうと今回は規模を縮小してのイベントを9月25日(土)に開催しました。今年度のテーマは『SDGs』 「聞いたことはあるけど、なんだか難しくてよくわからない…。」そんな声が多く聞かれたので、私たちの暮らしの身近にある千曲川を題材に環境問題や防災について皆で考えてみることにしました。体験を通して、障がいのある方が避難所で過ごすにはさまざまな課題があるということが浮かび上がってきました。また、地球の環境を守っていくことやいざという時の備えについて考える良いきっかけになったのではないかとと思ひます。

(管理者 瀬尾晃子)

【避難所体験コーナー】



避難所用テントの中で横になってみたり、非常用簡易トイレに座ってみたりしました。非常食の試食もでき、様々な体験をしました

【エコバッグコーナー】



好きな図柄と色を選んで、オリジナルのエコバッグを作りました

🎀 永年勤続表彰を行いました 🎀

9月1日（水）、2021年度永年勤続表彰式を行いました。利用者みんなが見守る中、今年度は、勤続10年の職員3名に表彰状と記念品を贈呈しました。

【丸山美弥子さん】

Q：10年間で一番長く感じた日と短く感じた日を教えてください

A：初めてのグループホームのお泊りの日が一番長く感じました。初めて焼き芋に挑戦、時間に間に合わなくてとてもあせった日は短く感じました。

【竹内由紀さん】

Q：入職した10年前と今の違いは何でしょうか？

A：個人的には毎日の歩数が増えました。いなりやま福祉会は事業所が増えて人も増えました。



【理事長より】

福祉職員の平均勤続年数は5～6年とされる中、10年以上支援に関わってこられました。その経験を活かし、これからの活躍に期待します。

【松澤美和子さん】

Q：楽しかった事、辛かった事、衝撃的だったできごとは？

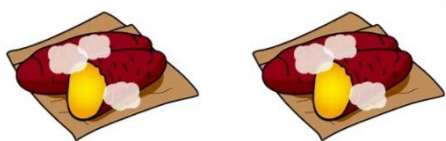
A：きらきらコンサートでフラダンスを利用者さんと一緒に披露できたこと。
育児と仕事の両立に大変でしたが、周りの人に助けられました。
衝撃的なことは外部作業で行ったトイレ清掃かな・・・



焼き芋始まります！！

恒例となりました「満天の星」の焼き芋販売が**10月29日（金）**より販売開始予定です。

去年デビューした焼き窯「やきい～もん」も活用し1本1本丹精込めて焼き上げます。



皆さんぜひお買い求め下さい。

販売事業のご協力ありがとうございました！

今回もコロナ禍での取組みとなりましたが、多くの皆様にご理解、ご協力をいただき、注文件数340件、売上315万円をあげることができました。収益については利用者の皆さんの夏のボーナスにあてさせていただきました。

今回新たな取組みとして（福）絆の会・（福）くりのみ園とタッグを組み、半生そばや豆菓子等の新しい商品の紹介を皆様にできたことが新たな可能性の発見になりました。福祉施設間での繋がりとして「福福連携」の大切さにも気付かされた取組みとなりました。（管理者 荒井 宏之）

新入職員の紹介



たむら やすし
田村 靖さん（満天の星）

会社務めを終えて第二の人生です。1日1日を大事に生きていこうと思っています。皆さんの和やかな雰囲気の中で仕事ができ、幸せです。頑張ります。

理事長より

定年退職を機に「満天の星」に来ていただいています。家も近く、私とは幼馴染みです。一緒に頑張りましょう。

退職された職員

荒川幸正さん

「4年半お世話になりました。充実した支援員としての生活を送れたことを感謝申し上げます。」